



市の財政状況が良好かどうかを示すものの一つに「財政健全化判断比率」があります。これは4つの指標で財政の状態を判断するもので、国の定める基準を上回った場合は、法律の定める内容に沿った財政健全化計画を策定し、財政再建に取り組むこととされています。

高島市の平成21年度決算では、企業会計も含めて基準を超える指標はありません。また昨年度と比べ、実質公債費比率が0.6ポイント、将来負担比率が43.6ポイントそれぞれ減少するなど、着実な借金返済や高利率な借入金の繰上返済などが改善につながっています。

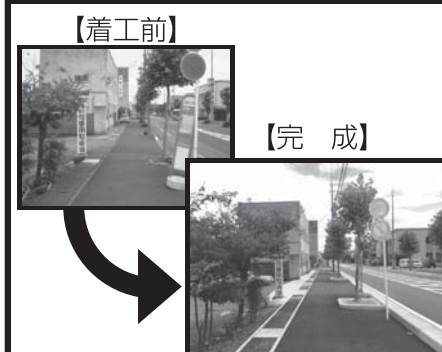
	高島市	県平均 (H20)	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率 一般会計を中心とした赤字の割合	黒字のため 該当せず	-	12.67%	20%
連結実質赤字比率 一般会計、特別会計、企業会計のすべての会計の赤字の割合	黒字のため 該当せず	-	17.67%	40%
実質公債費比率 年間の借金返済額の割合	19.0% (19.6%)	15.1%	25%	35%
将来負担比率 将来負担が見込まれる負債の割合	158.6% (202.2%)	112.2%	350%	なし

※ () は昨年度の数値

決算から見る 市の財政状況

財政健全化判断比率

市民生活に身近な公共事業を積極的に実施しました

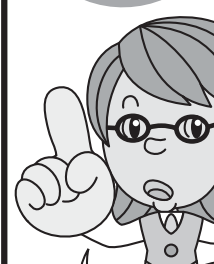
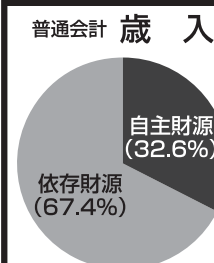


【着工前】

【完 成】

国の経済対策交付金を活用し、今まで地域から要望をいただいていた道路舗装や河川改修などの事業を積極的に行いました。

財源の確保に努めています



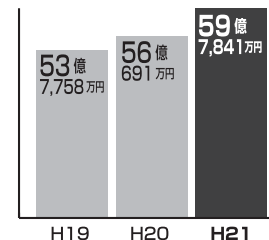
自主財源と呼ばれる市の判断で自由に使えるお金が減っています。特に、景気低迷の影響を受けて、法人市民税を中心に市税が大きく減少しています。

市民の命や暮らしを守るお金が増えています

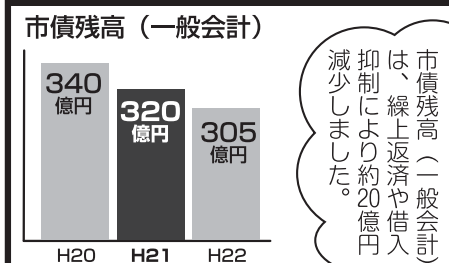
景気の低迷や少子高齢化などにより福祉や医療などに必要なお金が毎年増えています。しかしこれらは、市民の命や暮らしを守るために必要なお金で、減らすことはできません。



民生費の推移



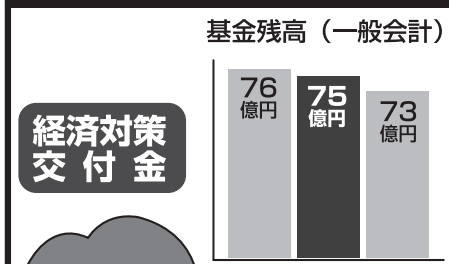
借金の残高も順調に減少しています



市債残高 (一般会計) は、繰上返済や借入抑制により約20億円減少しました。

平成22年度には、さらに15億円減少させる計画です。

市の貯金を減らさないよう工夫しました



経済対策交付金

国の経済対策による交付金を活用し、基金の取り崩しを最小限に抑えました。

平成21年度に実施した主な事業

移動通信用鉄塔施設整備事業

8,538万円

マキノ町在原、今津町椋川、朽木地子原、朽木麻生地区に移動通信用鉄塔施設を整備し、携帯電話不感地域の解消を図りました。

防災行政無線整備事業

1,402万円

災害などの緊急情報を迅速かつ確実に伝達するため、老朽化が進む防災行政無線を更新整備しました。

乳幼児福祉医療助成事業 (市単独事業分)

619万円

出生から小学校就学までの乳幼児にかかる医療費自己負担分を全額助成し、安心して医療が受けられるよう子育て支援の一環として実施しました。

野生獣処理施設整備事業

4,406万円

個体数調整を行ったニホンジカの死骸を処理するため、個体の破砕設備を環境センター内に整備しました。

農作物獣害防止対策事業

8,989万円

野生獣から農作物を守るため、防護柵設置に必要な材料費の助成を行いました。
恒久柵 = 14地区 (21,176m)
簡易柵 = 6地区 (6,950m)

地域経済緊急支援事業

1億714万円

セーフティネットを利用した信用保証付融資に必要な信用保証料の一部を助成し、資金繰りに苦慮する市内中小事業者の資金調達の円滑化を支援しました。
平成21年度実績：472件

市道太山寺中野線 道路改良事業

1億3,722万円

安曇川町の中野地区と太山寺を結ぶ道路の改良を行い、通行の安全を図りました。
長さ=880m 幅=5.5m

朽木東小・朽木中学校 屋内運動場改築事業

2億8,826万円

学校林や市有林の地域産材を積極的に利用した体育館の改築整備を進めています。完成は平成23年2月の予定です。

小学校英語活動指導員 設置事業

1,905万円

英語を母国語とする外国語指導助手を全ての小学校に派遣するとともに、幼稚園・保育園にも月1回程度派遣し、英語に慣れ親しむ環境を整備しました。

平成21年度 主な防衛施設周辺整備事業

高島市には、自衛隊の饗庭野演習場が所在することから、その周辺地域の生活環境の整備を行なうため、防衛省からの補助金・交付金合わせて2億3,559万円を受け、次のような事業を実施しました。

このほか、演習場の固定資産税に替わる相当分として、使途に制限の無い国有提供施設等所在市町村助成交付金 (いわゆる基地交付金) 2億2,432万円が交付されています。

- 市道・水路の改良 1億6,868万円 (1億4,634万円)
- 公立高島総合病院医療機器 7,334万円 (7,000万円)
- 防災行政無線の整備 1,402万円 (1,051万円)
- 用水路の全体計画調査 874万円 (874万円)

※ () 内は補助金額